

平成26年度むつ小川原地域・産業振興プロジェクト支援事業 採択事業一覧

番号	関係地域	助成種目	事業名	事業実施主体	助成額	事業計画の概要
1	青森市	⑤観光開発	八甲田丸就航50周年記念事業	特定非営利活動法人 あおもりみなとクラブ	1,000	八甲田丸が就航50周年を迎えることから、改めて青函連絡船が果たした役割を広く認識してもらうとともに、ウォーターフロントの活性化に向け、八甲田丸や青函連絡船のあゆみをテーマとした市民劇の上演、就航当時の「船上結婚式」、名物メニュー「海峡ラーメン」の再現、公募による新たなシンボルとなるキャラクターの制作、子供達が青函連絡船や青森市の歴史を学ぶ「八甲田丸教室」の開催などを行う。
2	青森市	③商品開発	青森市新作スイーツプロジェクト2014	あおもり産品販売促進協議会	1,000	2015年北海道新幹線・新函館駅開業を見据えた地域振興策として、地元食材のPRと消費拡大、地元業界の活性化に繋げるため、市民参加型の青森市ならではの新作お土産スイーツコンテストを開催し、“あおもりスイーツ”の認定を受けた商品の販売促進活動を行うほか、“あおもりスイーツ”を使用したスイーツレター運動を展開し、全国に発信していく。
3	青森市	④市場・販路開拓	街角ウィンドギャラリー事業'2014	特定非営利活動法人 おどろ木ネットワーク	1,000	県産材を使った家具の企画力・演出力、情報発信の強化とともに、商店街の賑わい創出・人の対流創生を目指して、「展示ギャラリー」(「モダン家具展」、高齢者向けの「やさしい家具展」、青森らしい「お・も・て・な・し展」など)と「ワークショップ」(キッズ積み木広場や組子細工体験教室、クラフト教室、作家による作品展示・実演など)を組み合わせる。
4	青森市	⑧その他	高校生カフェによる商店街賑わい創出事業 ～若者をみんなで育てる商店街をめざして～	青森方式高校生カフェ実行委員会	570	青森市中心商店街に「高校生カフェ」を設置し、商店街の賑わい創出に貢献するほか、次世代の担い手の起業家精神の醸成を図る。運営面では、商店街振興組合や地域づくり団体、県関係機関等との連携のもと、持続的かつ効率的な高校生カフェモデルの構築を目指す。
5	青森市	①人材育成	青森県青少年バスケットボールクリニック事業	青森バスケットチーム S☆CLUB	400	青森県内の青少年のバスケットボール技術向上・健全育成を目的に、小中学生を対象としたバスケットボールクリニックを開催する。青森ワッツのコーチ・選手による講演・技術指導等を行うことで、バスケットボールの楽しさや素晴らしさを体感してもらう。
6	青森市	⑦スポーツ・文化交流	八甲田グランfond	八甲田グランfond 実行委員会	1,750	近年流行になっている自転車のロングライドイベント「グランfond」を八甲田で初めて開催し、全国から幅広い年齢層のサイクリストを誘客することにより、スポーツレクリエーションの機会の提供や、青森の魅力発信、地域活性化に繋げる。大会規模は500名の参加を目指す。
7	青森市	⑦スポーツ・文化交流	AOMORI PRINT トリエナーレ2014	AOMORI PURINT トリエナーレ2014 実行委員会	1,000	版画を超えた新しい芸術が生まれることを期待し、革新的現代アートの創造に励んでいる作家に作品発表の場を提供するとともに、作品公募と企画公募による国際展を開催し、市民が国内外の優れた作品に触れる機会の充実を図る。展示会場は青森市中心商店街の施設及び空き店舗等を活用し、賑わい創出にも繋げる。
8	青森市	⑧その他	ウォーターフロント地域観光振興事業 (ウォーターフロントモーニングプロジェクト)	青森ウォーターフロント 活性化協議会	900	「ウォーターフロントの朝はラジオ体操から」というイメージの定着・ブランド化を目指し、ワラッセ西の広場を会場に夏期定期的な「ラジオ体操プロジェクト」と「朝マルシェ」を展開する。近隣宿泊施設や中心商店街との連携、サービス協力店ネットワークの拡大を図り、市民に加え観光客の参加を促し、中心商店街振興に寄与する。
9	青森市	⑧その他	羽州・松前ねぶた街道プロジェクト	油川観光協会	830	油川町会の地域活動の中心的役割を果たしてきた子どもねぶたの文化を後世へ継承し、高齢化等で停滞しているコミュニティ活動を活性化させるため、現場でねぶたに関わっている関係者を参集して「輝け地域のきずな子どもねぶたフォーラム」を開催する。講師にはねぶた名人等を招聘し、地域の未来への提言をいただくとともに、地域住民相互の交流を図る。

番号	関係地域	助成種目	事業名	事業実施主体	助成額	事業計画の概要
10	弘前市	③商品開発	若手津軽塗職人育成・津軽塗新商品開発事業	津軽塗新ブランド創設プロジェクト	1,400	若手津軽塗職人のスキルアップ・育成、伝統工芸の継承を目的に、津軽塗新ブランドを立ち上げ、新しい津軽塗りの可能性を追求した商品の開発・販売に向けて、若手職人による試作品のデザインプランの作成、研究・開発、試作品製作、展覧会出展を行う。
11	弘前市	④市場・販路開拓	ものづくりアライアンスによるASEAN市場への販路開拓事業	ひろさき産学官連携フォーラム 台湾ビジネス戦略研究会	600	ものづくり産業のASEAN諸国への販路開拓を進めるための足がかりとするため、世界のIT産業の牽引役であり、微細加工技術のポテンシャルが非常に高い台湾をターゲットに、地域中小企業が販路開拓する際にハードルとなる現地商慣習や知的財産、戦略づくり、言語について学ぶ勉強会を開催するほか、「台湾国際エレクトロニクス見本市」の市場調査や台湾企業とのビジネスマッチングを行う。
12	弘前市	④市場・販路開拓	弘前大学白神酵母ブランド化推進事業	ひろさき産学官連携フォーラム 白神酵母研究会	700	白神山地世界遺産登録20周年の節目をビジネスチャンスと捉え、弘前大学が分離・選抜した白神酵母を活用した商品開発を行い、地域全体で販売することでブランド化を図っていく。商品化に向けた発酵食品分野の勉強会を開催するほか、販売促進のための統一マークの検討、津軽食と産業まつり・アグリビジネス創出フェアへの出展などを行う。
13	弘前市	①人材育成	次世代ダンサー&パフォーマー“DREAMER”～こども達と共に成長する舞台～	ひろさき芸術舞踊実行委員会	1,500	ダンス等のパフォーマンスのオーディションで選ばれた県内在住の小・中・高生による舞台作品作りと公演を行う。子どもたちが主役となってひとつの作品を作り上げる創作体験を通じて、感性や協調性、想像力、リーダーシップを身に付けるとともに、同世代の子ども達にその舞台を見てもらうことで“可能性の芽”を植え付けていく。また、創作する文化、作品を見る文化を根付かせ、地域の人々にとっても舞台芸術を身近なものにしていく。
14	八戸市	⑤観光開発	八戸地域新観光開発連携事業	特定非営利活動法人循環型社会創造ネットワーク	700	八戸の観光の魅力を高めるため、地域住民や事業者、支援団体による連携体制を構築し、ワーキンググループを重ねながら、古くからの歴史・文化を色濃く残す小中野・湊地区の街歩きコースを設定する。また、そのPR活動やイベント開催などを行うほか、地域の伝統工芸を活かしたお土産品開発を行う。
15	八戸市	④市場・販路開拓	東北6県の連携による新たな価値創造を目指す広域連携事業	地酒研究会はちのへ	900	東北6県を中心とした復興の全国発信を目的に、Facebookやskype等の情報ツールを活用した地酒を楽しむ地域連携イベントを開催するほか、各地域の団体や飲食店・酒販小売業との連携による意見交換会や講習会を開催する。また、八戸学院大学と連携し、若い人に地酒の魅力などを学んでもらう機会を設け、ファン層の拡大と消費拡大に繋げる。
16	八戸市	⑦スポーツ・文化交流	八戸の海から元気発信!!「海の楽校」	八戸商工会議所青年部	280	カッターレース文化の継承と青少年の健全育成を目的に「海の楽校」を実施する。カッターボートへの理解や楽しさに触れてもらう「カッターボート体験」、海に関する正しい知識を身に付けてもらう「海の話」、海に関する道具類について体験・理解してもらう「ローブワーク・工作」などを通して、海との関わりを身近なものにしていく。
17	五所川原市	⑤観光開発	太宰ミュージアム年間プロジェクト事業	特定非営利活動法人かなぎ元気倶楽部	1,400	地域の観光振興や人材育成に寄与するため、津軽を舞台とした太宰作品を抜粋したオリジナルの歌留多大会、地域の著名な唄い手を講師とした民謡教室、大合唱によるギネス挑戦、芦野公園内での小さな秋の音楽会、津軽まつりステージプログラム、金木町旧正月の再現、雪と光のページェント、太宰生家菩提寺・南台寺での日曜小学校再現など、年間を通して地域特有の芸能や文化を楽しめるイベントを実施する。
18	五所川原市	⑤観光開発	津軽半島観光アテンダント推進事業	津軽半島観光アテンダント推進協議会	2,000	津軽半島の観光振興や地域活性化に取り組んできた観光アテンダントの自立に向け、観光パンフレットの試行的販売、PR季刊誌の発行、高齢者にもわかりやすいHPの作成、観光誘客活動、隠れた名所案内、「アテンダント立佞武多の線路上運行」の旅行商品化など、新たな観光コンテンツの発掘や地域の魅力づくり、情報発信活動を行う。

番号	関係地域	助成種目	事業名	事業実施主体	助成額	事業計画の概要
19	五所川原市	④市場・販路開拓	太宰ミュージアムリヤカー市	金木商工会	610	衰退したまちなかの商業再生やコミュニティビジネスの新規参入・自立に向け、町内中心部においてバザール形式の「リヤカー市」を開催する。また、芦野公園で行われる津軽まつり会場においてリヤカー市のスペシャル版として、津軽特産市や県内ご当地麺による「イケ麺市」、県内B級グルメの競演等を開催し、地域の手づくり物産を販売する機会を提供する。
20	十和田市	④市場・販路開拓	八甲田山麓の未利用公共牧場を利用した100%自給飼料によるヘルシー赤肉生産の普及啓発	十和田八甲田日本短角牛推進協議会	560	輸入穀物に依存している食肉生産からの脱却や、放牧利用の減少により荒廃した八甲田山麓の環境保全、ヘルシー赤肉の生産・消費拡大を目指して、「日本短角種」の100%自給飼料による飼育技術の確立・推進に取り組みながら、地域ブランドの構築に向け、試食会の開催や放牧現場体験ツアー、生産者と消費者の意見交換の場の設定などを行う。
21	十和田市	④市場・販路開拓	十和田湖ひめますの品質向上事業	十和田湖増殖漁業協同組合	650	十和田湖ひめますブランドの構築に向けた品質向上を目指し、定置網法を導入するための技術習得や、鮮度保持法を習得するための勉強機会を設ける。また、鮮度維持に向けた冷蔵保存についての調査研究や、定置網によるヒメマス売り出すための市場調査などを行う。
22	三沢市	③商品開発	魅力発信！空弁開発事業	三沢空港振興会	1,000	三沢空港の利用促進や他地域・他空港にはない魅力づくりのため、事業者公募方式により、圏域内の地元食材を使用した特色あるオリジナルの「空弁」を開発・商品化し、観光客や旅行者にPRしていく。
23	三沢市	⑤観光開発	街歩き観光事業「ミサワの昭和展～昭和の時代へタイムスリップ～」	特定非営利法人 テイクオフみさわ	600	「航空」とともに独自の発展を遂げてきた三沢の歴史を後世に伝えるための「ミサワの昭和展」を開催するとともに、街歩き情報や色濃い独自の地域文化、ゆかりの著名人、市史では取り上げられていなかった出来事など、一般的な観光パンフレットとは一線を画すタウン誌を作成して観光者に無料配布し、観光交流人口の増大のほか様々な地域振興の取組み場面で活用役に立てる。
24	三沢市	⑦スポーツ・文化交流	三沢市民の森歩くスキー健康増進推進事業	NPO法人 マン・パワー	500	冬期の健康づくりをサポートするため、幅広い年齢層を対象に足腰に負担の少ない歩くスキーを使った健康増進講座を開催する。指導員監修のもと、ノルディックスキーの装着方法を学ぶほか、コースカッターで整備されたコースにおいて滑走方法等を学ぶ。
25	むつ市	④市場・販路開拓	「3漁協ブランド品」販売促進プロジェクト事業	むつ市・川内町・脇野沢村3漁協協議会	660	他産地との差別化による高付加価値化や漁価の安定・向上に繋げるため、3漁協が連携して福島県磐梯町にある「道の駅ばんだい」において試食販売イベントを実施し、水産物の安心・安全を積極的にPRするとともに、鮮度・美味しさについて広く周知する。
26	むつ市	⑤観光開発	郷土芸能公演事業 ～下北の大地に舞う～	むつ商工会議所	950	むつ・下北地域の各集落ごとに娯楽として伝承されてきた能舞や神楽、歌舞伎、祭り囃子等の郷土芸能を「むつ来さまい館」において定期公演し、地域活性化・観光振興を図るとともに、郷土芸能の保存・後継者育成に繋げる。
27	むつ市	⑤観光開発	むつ市夜景観光推進事業	むつ市	1,000	優れた観光資源である釜臥山からの夜景を活用したナイトツーリズムの確立を図り、地域の活性化に結び付けるため、釜臥山展望台の機能充実策として、時間帯や季節に合わせたヒーリング音楽を流し癒しの空間づくりを行うほか、天候や時間・季節に関係なく夜景を楽しむための映像を制作し、市内観光施設等において上映することで誘客に繋げる。その他、夜景観光コンベンション・ビューローが主催する「夜景サミット」に参加し、今後の夜景観光プロモーションや新たな夜景商品造成に役立てる。

番号	関係地域	助成種目	事業名	事業実施主体	助成額	事業計画の概要
28	つがる市	①人材育成	つがる文化観光プロジェクト推進事業	特定非営利活動法人 つがる野文庫の会	400	市民の文化的資質向上を図る環境づくりの一環として、市ゆかりの著名人を講師に招いた「文化講演会」や、県内の昔話・民話・神話・方言の伝承活動を行っている語り部グループを一堂に会した「語り部の集い」、郷土歴史研究家を講師に地域の先人たちや石碑について学ぶ「つがる寺子屋」などを開催する。
29	平内町	⑤観光開発	夏泊半島 ブルーロードライド	平内町	1,500	宿泊を伴うことなどで地域経済の活性化が期待できる新たな観光コンテンツとして、夏泊半島を活用したサイクリングイベント「ブルーロードライド」を開催する。全国の自転車愛好家の参加を募り、健康増進を図るほか、自然と伝統が一体となった夏泊半島独自の文化に触れる機会とする。
30	今別町	⑤観光開発	「奥津軽いまべつ駅」から魅力発信！ 上股川溪流林道魅力再発見事業	今別町	1,300	2015年開業予定の奥津軽いまべつ駅周辺の観光振興を図るため、上股溪流などをトレッキングやノルディックウォーク、溪流釣り等を楽しめる魅力的なエリアとして受入態勢の整備を行うとともに、溪流林道コースへの案内板設置やマップ整備を行い、情報発信・PR体制の構築を図る。
31	今別町	⑧その他	若者の力で津軽半島の未来を描く活性化事業	今別町商工会 青年部	900	北海道新幹線奥津軽駅開業を控え、将来の地域活性化・人口拡大に向けて、過疎集落をフィールドに集落外から若者(主に女性)を招き、地域の空家や集会所を活用した婚活イベントを実施する。また、津軽半島を首都圏に向けアピールすることを目的に若者を主体としたキャラバン隊を結成し、PR活動を展開する。
32	外ヶ浜町	⑥環境整備	地元食材を活用した商品づくりと消費者交流拡大事業	Campagne(カンパニー)	450	地元産米粉や野菜を使用したスイーツや惣菜の新商品開発を行うほか、行政と連携して地元農業の役割や大切さ、地元産食材を活用した加工品の安全性などについて理解を深める交流会、料理教室などを開催し、地産地消の推進に貢献する。
33	鱒ヶ沢町	⑤観光開発	白神赤石の観光資源マップ作成事業	白神山地と赤石溪流の観光を考える会	450	町を代表する観光エリアである白神山・赤石川流域への新規誘客及びリピーターの獲得に向け、これまでの景勝地に加え、食や温泉、歴史文化等の地域資源の掘り起こしを行い、地元ならではの情報を盛り込んだ観光マップを作成・配布するほか、詳細情報を観光協会等のHPでも紹介していく。
34	鱒ヶ沢町	⑤観光開発	津軽藩発祥の地「種里城跡」整備活用プロジェクト事業	鱒ヶ沢町教育委員会	700	H24年度に国史跡指定10周年を迎えた種里城跡の整備活用による一層の魅力向上と誘客促進を図るため、将来ビジョンを取りまとめるとともに、新たな事業展開に向けた記念フォーラムの開催やHPを利用した情報発信を行う。
35	鱒ヶ沢町	⑤観光開発	白神マラソン村推進事業	一般社団法人 鱒ヶ沢町観光協会	1,500	白神マラソン村を町の観光シンボルとして誘客に繋げるため、環境整備や関係団体・近隣市町村との連携による受入れ体制の強化を図る。具体的には、障がい者スポーツや健康体験を取入れたイベント大会の開催や、ボランティアスタッフの組織化、二次交通アクセス試験、岩木山地域や観光施設を活用したコース造成、映像コンテンツを活用したPRなどを行う。
36	深浦町	②技術開発	イトウ海面養殖技術開発事業	新深浦町漁業協同組合 北金ヶ沢青年部	350	これまで前例のないイトウの海面養殖技術を確立させ、漁業所得向上を図るため、サケマス類の海面養殖の先進地調査を行い、養殖技術や出荷技術を習得するとともに、イトウの海水馴致処理、約半年間の海洋牧場での養殖試験を行う。また、PRパンフレットを作成し実需者向けの販路開拓に取り組む。
37	深浦町	③商品開発	カワハギ魚醤開発事業	新深浦町漁業協同組合	350	漁業所得の向上を目的に、食品製造業者との連携により、これまで産廃処理していたカワハギ残渣を有効活用した魚醤油やつゆタイプ調味料の商品化に取り組む。

番号	関係地域	助成種目	事業名	事業実施主体	助成額	事業計画の概要
38	深浦町	④市場・販路開拓	漁村に活気を戻す地域活性化振興事業	大戸瀬漁業経営勉強会	1,200	県内有数の水揚げ量を誇る「ヒラメ」や「真鯛」に付加価値を付け、流通体制の構築や他地域との差別化による漁業経営の安定化、漁村活性化に繋げるため、活〆技術や出荷前処理方法等の技術習得に向けた講習会を開催するほか、安定供給先の確保を目指した市場調査や販売促進活動などを行う。
39	藤崎町	⑦スポーツ・文化交流	芸術文化振興による地域づくり事業 ～「フジロックフェスタ！」開催拡大プロジェクト～	藤崎をロックに奮わす会	800	地域の若い世代が中心となって、町を元気にし、芸術文化振興にも寄与することを目的に、アマチュアパフォーマーが様々なパフォーマンスを披露するステージイベント「フジロックフェスタ！」を開催する。屋外に簡易ステージを新設することで、来場者の近くでパフォーマンスを披露することを可能にし、イベントの趣旨や醍醐味をわかりやすくするほか、より多くの来場者が屋内メインステージに足を運びやすい環境を創り出す。また、露店やゲームコーナー、フリーマーケットブースを設置することで、世代を越えて楽しめる空間づくりを行う。
40	大鰐町	①人材育成	三ツ目内獅子踊保存伝承事業	三ツ目内獅子踊保存会	570	大鰐町で唯一県の無形民俗文化財の指定を受けている三ツ目内獅子踊の存続に向け、地域の子供達を対象とした伝承保存活動を行う。
41	田舎館村	①人材育成	米・食味分析鑑定コンクール・国際大会	米・食味分析鑑定コンクール実行委員会	2,000	米産地の生き残りに向けた米食味向上への意識啓発や、県産米の全国・海外へ向けてのPRを目的に、米どころ田舎館村において「第16回米・食味分析鑑定コンクール・国際大会」を開催する。特A評価を目指す新品種のデビューに弾みをつけるとともに、県内外からの参加者による経済効果も狙う。
42	中泊町	⑧その他	なかどまりまつり	なかどまりまつり実行委員会	1,000	地域の若者への伝統文化継承や郷土愛への意識向上を目的に、歴史ある町の無形民俗文化財であり、なかどまりまつりのメインである「なにもさき踊り」に中里高校全校生徒が参加できるように環境を整える。また、まつりを通じて旧中里・小泊両地域住民の一体感を創出し、町の活性化に繋げる。
43	七戸町	⑦スポーツ・文化交流	開館20周年記念「アートで未来を紡ぐ情報発信」事業	公益財団法人 鷹山宇一記念美術振興会	800	H27年度末開業予定の北海道新幹線を見据え、七戸十和田駅を利用する観光客を取り込むため、開館20周年記念事業として、故鷹山宇一画伯の画集及び美術館のパンフレットを作成し、特別展・常設展のチラシやポスター、観光資料とともに北東北三県・北海道の市町村関係機関等に情報発信する。
44	横浜町	⑥環境整備	憩いのホタルの里づくり推進事業	よこはまホタル村	440	ホタルの里づくりの一環として、散策路の一部にブドウ棚を設置し、誰でもくつろぐことのできる憩いの場として整備する。また、県内外においてホタル保護活動啓蒙キャンペーンを実施し、環境保全の重要性を訴えとともにホタル村への誘客を促進する。
45	東北町	④市場・販路開拓	地域農産物のブランド化による消費者直売ルートの拡充事業	ゆうき青森農業協同組合	2,000	農家収入の安定に向け、地域農産物の良さ、特徴を直接消費者に伝え、ブランド化を図るため、事業戦略検討会を開催するほか、直売所設置に向けた事業可能性調査等を実施する。
46	東北町	④市場・販路開拓	小川原湖シラウオ付加価値向上・販売促進事業	小川原湖漁業協同組合	1,800	漁業者の所得向上と後継者確保に向けて、シラウオ加工品（冷凍・釜揚げ）商品化のためのパッケージ作成やマーケティング調査、販売戦略の策定、販促グッズの作成、各種イベント・商談会出展による販路開拓などに取り組む。
47	おいらせ町	⑤観光開発	おいらせ町ふるさと海浜再生事業	おいらせ町観光協会	450	体験型・交流型観光ニーズが高まる中で、良漁場である百石海岸エリアを活用した伝統漁法（地引網）の漁業体験メニューを開発し、観光需要に対応するとともに、地引網体験を通じて伝統漁法の次世代への継承や、子どもの情操教育にも役立つ。

番号	関係地域	助成種目	事業名	事業実施主体	助成額	事業計画の概要
48	おいらせ町	⑧その他	おいらせ軽トラ市	おいらせ町商工会	1,500	中心商店街の賑わい創出、地域農林水産物の地産地消推進・消費拡大を目的に、集客力の見込める新たなイベントとして、「軽トラ市」を定期的に開催する。既存の「100縁商店街」との同時開催により、商店街への誘客拡大を図る。
49	三戸町	①人材育成	さんのへ農業小学校事業	三戸食農推進協議会	1,000	地域の子どもたちの体験型食農教育実践の場として「さんのへ農業小学校」を開設する。小学生を対象に、通年で農作物の栽培・収穫・加工作業を行うほか、地域文化の伝承や即売会等の販売体験を行う。
50	南部町	③商品開発	達者村開村10周年記念事業「行けばなるほどフルーツな村」	NPO法人 青森なんぶの達者村	700	「達者村＝フルーツの里」としての認知度を向上させ、町の活性化を図るため、達者村開村10周年記念事業の一環として、モノ・人ともに南部町資源による「フルーツの里」に相応しい商品開発を行い、持続可能なビジネスモデルを構築する。また、新商品の本格販売を目指し、県内外において販路開拓の活動を行う。
51	中南	③商品開発	ブルーライト照射したセミドライりんごの商品開発	農水産物光処理利用研究会	1,100	本県のりんご産業の発展に寄与するため、新たなセミドライりんご商品開発に向けた製造方法を確立する。具体的には、既存の棚段式乾燥機の中に挿入可能なブルーライト照射ユニットを製作し、乾燥の実証実験によって適切な照射乾燥法を見出すとともに、セミドライりんご商品の全国展開を視野に入れて、パッケージデザインの作成や見本市出展等を行う。
52	西北	⑧その他	日本海地区サケ増殖事業	日本海地区サケ増殖協議会	2,000	日本海地区におけるサケの遡上率向上及び漁獲量の増大を目指し、沿岸漁業者から漁獲がまとまる海産親魚を買入れ、日本海地区のふ化場で稚魚に飼育後放流する。
53	三八	⑤観光開発	三八地域(八戸市、三戸郡)における歴史街道を巡る観光マップ製作	あおもりかいどう会議	650	三八地域への観光誘客を目的に、数多く点在する「是川遺跡」や「根城」・「三戸城」等の有名な史跡、「種差海岸」等の名勝など歴史街道を巡る観光マップを作成する。歴史観光コンテンツの取材調査・撮影を行い、制作したマップをHP上で公開し、観光客がまち歩きに活用できるようにする。
54	三八	⑧その他	「ハピ☆きらフェスタ」笑顔の輪を広げよう！ココロとからだの元気プロジェクト	ココロとからだのスペシャリスト「ハピ☆きら」	490	仕事・家庭・子育て・親の介護など慢性的なストレスを抱えている30～40歳の主婦等のココロとからだの相談イベントとして「ハピ☆きらフェスタ」を定期的に開催する。心と体のストレスケアを専門とするスペシャリストによる相談・施術を体験し、自分に合った専門家を見つける機会とする。その他、HPの新設や情報誌の発行により、地域の専門家の紹介や、心と体のケアのお役立ち情報の発信などを行う。
55	上北	③商品開発	地場産品を活用したご当地スイーツ開発事業	ご当地スイーツ開発協議会	600	十和田エイト・ラインの食の魅力発信や、エリア内周遊に役立てるために開発した「8の字チュロス」の新たなバリエーションづくりに取り組むとともに、県内外でのプロモーション活動を強化し、ご当地スイーツとしての定着・販路拡大を目指す。
56	下北	⑤観光開発	第3回下北半島ロングライド事業	社団法人 むつ市観光協会	1,400	交流人口拡大による地域経済活性化に向け、参加型イベントとして集客力の高い「自転車・サイクリング」を活用した「下北半島ロングライド」を開催する。下北半島の観光名所を巡るコース設定をするほか、各休憩所において特産品の提供・PRを行う。

番号	関係地域	助成種目	事業名	事業実施主体	助成額	事業計画の概要
57	下北	⑦スポーツ・文化交流	冒険半島 下北！絆で結ぶ子ども交流推進事業	NPO法人 ぷらっと下北	800	下北半島の交流人口の安定的な拡大と確保に向け、「子ども」をキーワードとした交流推進を図る。夏休み期間を利用し、「会津つながり」となる福島県や、「シモキタつながり」となる東京都下北沢の子どもたちを招き、下北半島の特徴を生かした様々なプログラム体験をしてもらうことで恒常的な交流に繋げる。また、農業・漁業などの体験プログラムを組み入れたツアー造成を行い、教育旅行の誘致や着地型観光の商品化を目指す。
58	下北	①人材育成	青年育成事業 まさかりロード	一般社団法人 むつ青年会議所	900	下北地域在住の小学校高学年の生徒を対象に、まさかりロードでの「徒歩の旅」を開催する。佐井村からむつ市までの約70キロを2泊3日で徒歩で旅をすることで、他人を励まし思いやる心、仲間との絆の醸成、成功体験の積み重ねによる自立心の育成を促す。また、ボランティアとして参加する高校生にもリーダーとしての責任感や心の成長を促し、将来を担う人材として育成する。
59	全県	①人材育成	農業簿記実践普及キャラバン	青森県農業青色申告会連合会	1,400	平成26年1月からすべての農業所得者に簿記記帳義務が課せられるが、県内農家の新規記帳が進んでいないことから、記帳促進に向けた企画検討会や、マニュアル作成、普及指導講習会等の開催などにより、記帳農家の底上げや、「計数管理のできる経営者」の増大、よりレベル高い農業経営の育成を目指す。
60	全県	①人材育成	青森県グリーン・ツーリズムファシリテーター設置事業	青森グリーンツーリズム受入協議会	1,800	安全で満足度の高い農山漁村体験の提供に結び付けるため、意識レベルやサービス・内容・料金設定等にばらつきがある各受入団体の取り組みの高位平準化に向け、「グリーン・ツーリズムファシリテーター」を設置し、各受入団体等が自らの強みや弱みに気づき、問題点や課題の洗い出しを自発的に行うよう意識付け・誘導していく。
61	全県	②技術開発	十和田砂を利用した環境にやさしい青森型底面給水栽培技術の開発	地方独立行政法人 青森県産業技術センター	1,400	連作による土壌環境の悪化が課題となっている本県夏秋トマトの優位性を保つため、土壌病害や肥料成分の過剰蓄積の心配がなく、計画的な生産が期待できる「青森型底面給水栽培システム」の開発を目指す。栽培容器に安価な水稻育苗箱や網袋を使用し、本県で産出される「十和田砂」を利用することで低コストで移動が容易な栽培システムとして、県産業技術センターの野菜栽培ハウスで試験栽培を行い技術確立を目指す。
62	全県	④市場・販路開拓	青森県産木工品展示PR事業	青森県産木材利用研究会	450	本県の木工技術力の高さを県内外に発信し、県産材の消費拡大に繋げるため、県内若手木工業者を中心とする県産材商品の常設展示場を開設する。また、技術者同士の交流の場とし、創作意欲・技術力向上の発展にも繋げる。
63	全県	⑧その他	ながいも生産量日本一奪還プロジェクト事業	全国農業協同組合連合会 青森県本部	2,000	ながいも生産日本一の奪還に向けて、ながいもの品質構成要素で最も重要な土壌の管理システムを導入し、土壌マップなどを活用した適地適作の誘導や土づくりのきめ細かな現場指導を実践する。
64	全県	①人材育成	青森子どもお魚博士養成事業	一般社団法人 青森県水産振興会	1,050	魚価安の大きな要因である消費者の魚離れを食い止めるため、小学生を対象に魚の良さ、美味しさを認識してもらう「青森子どもお魚博士養成講座」を開催し、「青森子どもお魚博士」を認定する。
65	全県	①人材育成	海難防止技術協議会 むつ湾大会	青森県漁船海難防止・水難救済会	1,000	海難事故撲滅に向け救難所の活動実態を検証したところ、多くの救難所の救難活動が停滞していることが判明したことから、救難所員の「救難活動の活性化」、「救難技術の向上」、「海難事故防止への認識強化」を図るため、機敏な行動ができる訓練と緊急出動体制の確立を目的とする「海難防止技術競技会 むつ湾大会」を開催する。

番号	関係地域	助成種目	事業名	事業実施主体	助成額	事業計画の概要
66	全県	⑧その他	全国アマモサミット2014 in あおもり開催事業	全国アマモサミット2014 in あおもり実行委員会	1,700	海のゆりかごと言われ、水産動物のすみかのほか、地上に酸素を供給し底質を安定させるなどの重要な役割を果たしている「アマモ」の藻場づくり活動を陸奥湾全域で永続的な取組みへと発展させるため、「全国アマモサミット」を開催する。小学生を対象とする「アマモ」に関する勉強会や移植体験を行うほか、大学教授等による基調講演、県内・外における活動団体等による取組発表、パネルディスカッションなどを通じて、アマモ場と海が持つ可能性を広く理解してもらおう機会とする。
67	全県	⑧その他	サケ漁獲向上対策事業	青森県定置漁業協会	2,000	本県定置漁業の主力であるサケの回帰率、漁獲量が低下している中、回帰率アップと漁獲量向上を目指し、太平洋海域に海中飼育用生簀を設置し、海中飼育事業を行う。
68	全県	③商品開発	アジア地域から本県への誘客推進事業	青森空港国際化促進協議会	2,000	落ち込んでいる海外からの観光客を取り戻すため、成長著しいアジア地域での安全・安心PRと、知名度・認知度の向上に取り組む。県と連携しながら、韓国対策として韓国MICE協会の調査・意見交換や、韓国MICE EXPOの調査、ビヨンド商品造成などを行うほか、台湾対策として知事のトップセールスや、観光商談会の開催、2WAYチャーター便就航に係る旅行商品造成などを行う。
69	全県	①人材育成	女性リーダープレミアムネットワーク強化事業	奥入瀬サミット実行委員会	600	「奥入瀬サミット」に参加した女性同士のネットワークの強化による生業づくりや、人口減少社会に対応した地域づくりの推進に向け、過去の参加者を対象とする「奥入瀬サミットプレミアムメンバーズセミナー」を開催するほか、交流促進や情報共有を図るツールとして「奥入瀬サミットプレミアムメンバーズマガジン」を発行する。
70	全県	②技術開発	生ゴミバイオマス利活用促進のための調査・基礎研究	青森未来エネルギー戦略会議	800	リサイクル率が低い生ゴミバイオマスの効率的な循環利用に向け、どのような手法が有効であるか調査研究するほか、燃料への転換に関する検証試験などを行い、本県への適用可能性を探る。
71	全県	④市場・販路開拓	ポートセールスを活用した県産清酒の販売促進事業	青森県酒造組合	940	青森県産高級酒の商品力向上・消費拡大を目指し、海外富裕層のニーズの把握や、強くアピールできる品質・販売方法の確立などに繋げるため、「華想い」を主体とした県産純米吟醸酒について、大型外国船寄港時や青森空港送迎デッキ内で試飲販売やアンケート調査を実施する。
72	全県	④市場・販路開拓	津軽ラーメン認知・普及拡大対策事業	津軽ラーメン煮干し会	1,000	近年、煮干し・焼き干しラーメンが首都圏においてもブームになりつつある環境をチャンスと捉え、「津軽ラーメン」の認知・普及に取り組み、「煮干し・焼き干しラーメン＝青森」としてのイメージの定着により、観光客誘致を含めた経済効果につながるコンテンツに成長させて地域活性化の原動力とする。煮干しラーメンマップを製作するほか、県内情報誌によるPR、「東京ラーメンショー」等のイベント出展、首都圏情報番組を活用したPRなどを展開する。
73	全県	④市場・販路開拓	AOMORIの農水産品及び加工食品輸出促進事業～青森から世界へ～	AOMORI県産品輸出促進協議会	1,000	県産品の輸出拡大に向け、輸出先として有望視される米国ハワイ・ロスアンゼルスのパイヤーやレストラン関係者を本県に招聘し、八戸港国際物流協議会との連携のもと、PRや商談会、生産現場の見学会などを実施する。特に、県産品の安全性についてPRし、原発事故による風評被害を払拭する機会とする。
74	全県	④市場・販路開拓	青森県プロテオグリカン商品販路拡大強化事業	青森県プロテオグリカンブランド推進協議会	800	本県の技術で生まれたプロテオグリカンの機能性を県内外に認させ、商品の普及を図るため、商品数の増加に対応したPRチラシを作成するとともに、県内企業が共同で販路拡大のための展示会へ出展する。また、会員企業を対象に外部講師を招き勉強会を開催する。
75	全県	④市場・販路開拓	青森県産品の米国市場開拓事業	青森県輸出促進協議会	800	県内企業の輸出促進・経済的地位の向上を目指し、健康志向が高まっている米国において、「機能性・健康メリット」を重点的に押し出した県産品の試食会や商談を実施し、青森ブランド力の増強・知名度向上・継続的商流の確保に繋げる。

番号	関係地域	助成種目	事業名	事業実施主体	助成額	事業計画の概要
76	全県	④市場・販路開拓	津軽海峡を軸とした広域連携事業「津軽海峡ブランド博」	津軽海峡ブランド博実行委員会	2,000	約2年後の北海道新幹線開業効果の最大限の獲得と地域経済活性化を図るため、東青地域・道南地域が一体となった津軽海峡ブランドの開発やの販路拡大策として「第2回海峡ブランド博」を開催する。商談・展示コーナーにおいて既存商品のブラッシュアップを図るほか、新商品コーナーを設置し展示即売を行う。また、県外においてブランド候補商品の合同PRなどを行う。
77	全県	④市場・販路開拓	すまいのエコロジー展による顧客育成及び販路開拓事業	すまいのエコロジー展実行委員会	800	消費者の環境意識及び住宅選びの知識を向上させるとともに、県内住宅関連企業の連携強化・販路開拓を目的に「第5回すまいのエコロジー展」を開催する。展示会場ではブースごとにエコロジー住宅の素材や外構、省エネについて説明するほか、ドイツ・スウェーデン等の環境先進国の情報展示ブースや、参加型のワークショップブースを設置する。
78	全県	④市場・販路開拓	あおもりりんご酒推進協議会推進PR事業	あおもりりんご酒推進協議会	1,400	県産りんごを原料とした酒類の商品力・品質向上、関連商品の普及を目指し、りんご酒醸造に関する知識向上・技術交流を図るフォーラムを開催するほか、県内外へ向けたりんご酒文化のPRを目的に、テイスティングパーティーやシードルの販売、体験醸造などを行うイベントを開催する。
79	全県	④市場・販路開拓	青森まるごとforペットプロジェクト	青森まるごとforペットプロジェクト協議会	1,200	地域におけるペット関連産業の創出を図るため、本県の農林水産資源を活用した機能性や嗜好性に優れたペットフードを開発・改良するとともに、知名度向上に向けて国内最大規模の展示会等に出品し、PR・普及活動を行う。
80	全県	④市場・販路開拓	高齢者層をターゲットにした県産もち小麦商品普及宣伝事業	公益社団法人 青森県物産振興協会	850	高齢者向けとして有望視される県産もち小麦を原料に、地域ぐるみの農工商連携により開発された新商品の需要開拓・販売促進を図るため、全国規模の専門見本市に出展・PRする。
81	全県	⑧その他	青森県民のための「達人ツアー」in 韓国(初夏、初秋、冬、春)	NPOあおもり코리아ネット	2,000	利用低迷が著しい青森～仁川線の路線維持に向け、個人旅行のリピーターを獲得するため、県が四季ごとに行う「青森県民ウィークin韓国」との連携のもと、県内の韓国旅行の達人がツアー参加者に韓国の隠れた魅力体験や、個人旅行のノウハウを伝授する「達人ツアー」を実施する。
82	全県	⑧その他	日本加速器学会年会開催事業	日本原子力研究開発機構 日本加速器学会第11回年青森実行委員会	2,000	六ヶ所村で研究開発が計画され、今後の産業・医療・科学を先導する先端技術である「加速器」への関心を高めるため、平成26年8月に青森市で開催される「日本加速器学会」の会場に企業展示コーナーを設け、機器展示・商談を行うほか、六ヶ所村バスツアーを実施する。
83	全県	⑧その他	青い森鉄道駅前ぶらぶらスタンプラリー2014実施事業	青い森鉄道プラットフォーム～ぶらっとプラット～	2,000	H26年度の青い森鉄道の筒井駅開業や新車両導入に伴い、県が大々的なキャンペーンを行うのにあわせ、青い森鉄道沿線の活性化と利用促進を図るため、「青い森鉄道駅前ぶらぶらスタンプラリー2014」を開催する。青い森鉄道の切符購入者が沿線の商店や祭り・イベント等に参加し、スタンプを集めることで商品がもらえるサービスを実施するほか、期間中に青い森鉄道のガイド付きツアーを開催する。
84	全県	①人材育成	あおもり柔道青少年育成プロジェクト～青森から未来の金メダリストを～	特定非営利活動法人 柔道スポーツ育成会	700	柔道の普及や競技人口増加、基本技術向上を図り、柔道の持つ教育的価値の理解促進と青少年の健全育成、東京オリンピック挑戦への意識醸成に繋げるため、県内中・高生を対象に、元オリンピック選手や有段者を講師とする技術指導や講演会を行う「柔道クリニック」を開催する。

番号	関係地域	助成種目	事業名	事業実施主体	助成額	事業計画の概要
85	全県	①人材育成	平成26年度青森県立美術館おはなしフェスタ開催事業	青森県立美術館パフォーミングアーツ推進実行委員会	1,800	県内各地域で活動する読み聞かせ・朗読グループによる地域文化力の向上を目指し、スキルアップや参加者の裾野の拡大、交流促進などに向けて「おはなし研修」、「なつやすみ!おはなしフェスタ」、「地域読み聞かせ団体交流促進会」などを開催する。
86	全県	⑦スポーツ・文化交流	青森県将棋連盟創設50周年記念 青少年育成・強化プロジェクト	青森県将棋連盟	330	県内子ども棋士の一層の技術向上や底辺拡大を図るため、創立50周年を機会にプロ棋士や女流棋士を招き、指導対局会や実力養成教室を開催する。
87	全県	⑦スポーツ・文化交流	スケート夢プロジェクト	スケート夢プロジェクト実行委員会	1,400	アイススケートを通じて、青少年の体力向上・心身の健全育成、スケートの普及振興を目的として、「スケート夢プロジェクト」を開催する。ソチオリンピック女子アイスホッケー日本代表選手によるスケート教室や東北フリープレイズによる交流会、ドリームマッチなどを実施し、選手と触れ合うことで子どもたちに夢を与えるものとする。
88	全県	⑧その他	伝統音楽(南部三味線・津軽三味線)の自動採譜とデジタルアーカイブ化に因る地域伝統文化の永久保存事業	八戸工業大学	400	これまで口伝によって伝承されてきた津軽・南部三味線民謡を西洋譜面化し、伝統音楽の保存、伝統音楽継承者の育成に貢献するため、プロの三味線奏者の協力のもと、八戸工業大学が開発した「エレキ三味線」と「自動採譜装置」を使って西洋楽譜に採譜する取組みを行う。
89	全県	①人材育成	青少年の発明創作能力開発事業	一般社団法人 青森県発明協会	1,100	子どもたちの科学的創造能力を引き出し、将来の産業振興を担う人材育成に繋げるため、小学校や発明クラブ等へ科学等の発明に知見を有する専門家を派遣し、自由な発想力を高める「創造能力開発ワークショップ」を実施する。
90	全県	⑧その他	青森ピンクリボンプロジェクト	青森ピンクリボンプロジェクト実行委員会	900	増加傾向にある乳がん死亡率をくい止めるため、医療従事者のスキルアップや検診率の向上を目指して、「乳がん学校」の開催や、メディアを活用した啓発活動、県内スイーツ店とのコラボ商品企画、ステージイベント等を展開する。
91	全県	⑧その他	地域の健康づくりに貢献する温泉入浴推進事業	温泉地活性化研究会	370	豊富な温泉資源に恵まれている本県にあって、入浴中の事故を防止し、健康増進に貢献するとともに、温泉施設の活力を取り戻すため、医師のアドバイスのもと、安全な入浴法の浸透を図る入浴マニュアルを作成するほか、温泉入浴指導員等による出前講座や、地域の健康づくり・入浴に関する理解を促進する「健康づくり温泉フォーラム」を開催する。